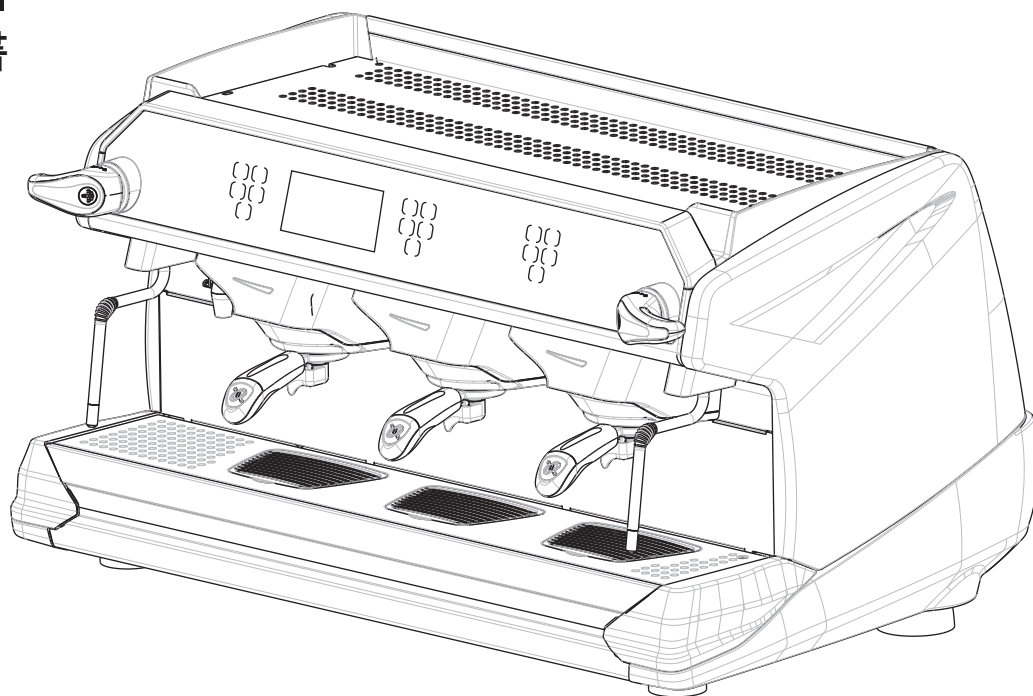


エスプレッソコーヒーマシン

CLASSE 11

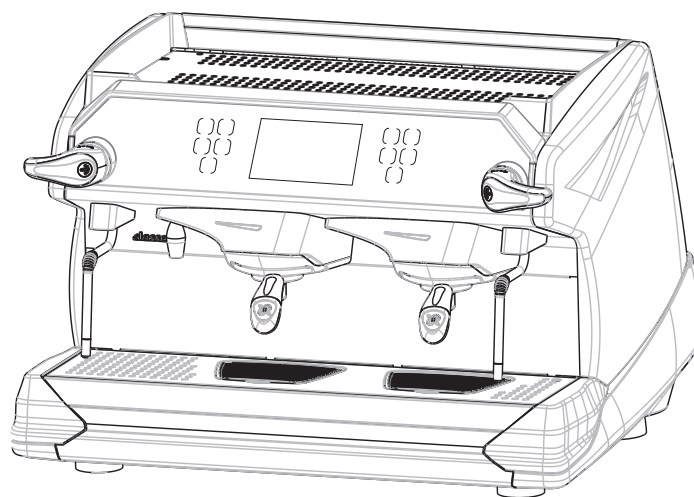
XCELSIUS
THE TASTE REVOLUTION

取扱説明書



目次

安全上の注意事項	P1 ~ 2
各部の名称	P3
設置	P4
操作方法	P5 ~ 7
立ち上げ手順	P5
エスプレッソコーヒー抽出方法	P5
コーヒー抽出量の設定	P6
熱湯の給湯方法	P6
湯量の設定	P6
蒸気を取り出し方	P7
I・STEAM使用方法	P7
XCELSIUS 設定	P8
プログラム	P9 ~ 10
バリスタ設定モード	P9 ~ 10
マネージャーメニュー設定モード	P11 ~ 12
テクニカル設定モード	P13 ~ 15
設定方法	P16 ~ 17
USBからマシンへファイルの移動方法	P16
壁紙の設定方法	P16
スクリーンセーバーの設定方法	P17
毎日の清掃	P18
終業時手順	P19
仕様	P20



このたびは、RANCILIO CLASSE 11 XCELSIUS を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解していただいた上で正しくお使いいただき、いつでも取り出せる所に、保管しておいてください。

安全上の注意事項

●ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。

⚠ 警告 守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。

⚠ 注意 守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

⚠ 警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼すること

ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

アース工事を必ず行うこと

アース工事はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(電気工事士による第3種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。)

本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に直接接続すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回線を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、感電や火災の原因になります。

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電や感電の原因になります。

製品に直接水を掛けないこと

漏電、ショート、感電、錆、故障の原因になります。

機械内部の電気装置や配線に触らないこと

ヤケドや感電のおそれがあります。

電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、束ねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

漏電遮断器が「OFF (切)」に作動したときは、お買い上げ店に連絡すること

無理にレバーを「ON (入)」にすると、感電や火災の原因になります。

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、各スイッチを操作しないこと

感電の原因になることがあります。

異常時はメインスイッチを「OFF (切)」にし、電源プラグを抜くか(電源プラグを使用の場合)専用電源を切って、すぐにお買い上げ店に連絡すること

異常のまま運転を続けると、感電や火災の原因になります。

熱湯ボタンおよびスチームノブを操作するときは、熱湯ノズル、スチームノズルがドリフトトレイに向いているか確認すること

また、顔や手などに向けないこと

ヤケドの原因になります。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないこと

ヤケドの原因になります。

容器にコーヒー、スチーム、熱湯を取り出す場合、容器はドリフトトレイ上に置くこと

持ったまま取り出すと、ヤケドの原因になります。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理は行わないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電や火災の原因になります。

改造は絶対に行わないこと

改造されると、水漏れや感電、火災の原因になります。

移設は専門業者か、お買い上げの店に相談すること

据え付け不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼すること

放置しますと、幼児などがケガをする原因になります。

安全上の注意事項



注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると、水漏れや転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

本機の周囲は、壁およびものから 10cm 以上空けること

熱がこもると電子制御部品に影響をおよぼし、故障の原因になることがあります。

直射日光の当たる所や、周囲の温度が 32℃以上の高温になる所には据え付けないこと

電気部品の故障の原因になります。

水をこぼしても良い所に据え付けること

使用中にコーヒーや湯、蒸気などが周囲に飛び散ることがありますので、濡れると不都合なところでは、防水処理をしてください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

熱器具の近くに据え付けたり、機械の上に熱器具を乗せたりしないこと

熱で本体が損傷して故障の原因になります。

凍結の恐れのある場所へは据え付けないこと

機械の故障の原因、および給水管の破裂から浸水し、周囲を濡らす原因になることがあります。

凍結の恐れのある場所への据え付けの場合は、お買上げ店にご相談ください。

本機の上に重量物や水を入れた容器を置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。

製品にもたれたり、乗ったりしないこと

ヤケドや製品転倒によるケガの原因になります。

給水に使用する水は、必ず飲料水を使用すること

他の水は、健康障害の原因になることがあります。

水道圧力は、流れている状態で 1.5kg/cm²以上で使用する

水圧が低いと、機械は正常に作動しません。1.5kg/cm²以下の場合はお買上げ店にご相談ください。

断水の時はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めること

開けておくと通水時、“赤水”が発生し、不衛生な水が機械に給水されます。

断水後や定休日明けの使用前には、必ず機械内部の水を入れ替えること

水の腐敗から、健康障害の原因になることがあります。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないこと

ヤケドの原因になることがあります。

一日の営業終了後は、必ず接液部分および部品は洗浄すること

洗浄しないと雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。

自動洗浄以外の掃除や点検の時は、必ずメインスイッチを「OFF（切）」にして、専用電源も切ること

感電したり、ヤケドの原因になることがあります。

電源プラグを使用している場合、プラグを抜くときに電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因になります。

付属の専用液体洗浄剤を取り扱うときは、ゴム手袋を着用すること

素手で取り扱うと、手荒れ原因になることがあります。

一週間以上ご使用にならない場合は、安全のためメインスイッチを切って、本機専用電源も「OFF（切）」にし、電源プラグを使用の場合はコンセントから抜くこと

発熱や発火の原因になることがあります。

排水管に詰まりがないか始業時に点検を行うこと

排水管が詰まると、漏水から周囲を濡らす原因になることがあります。

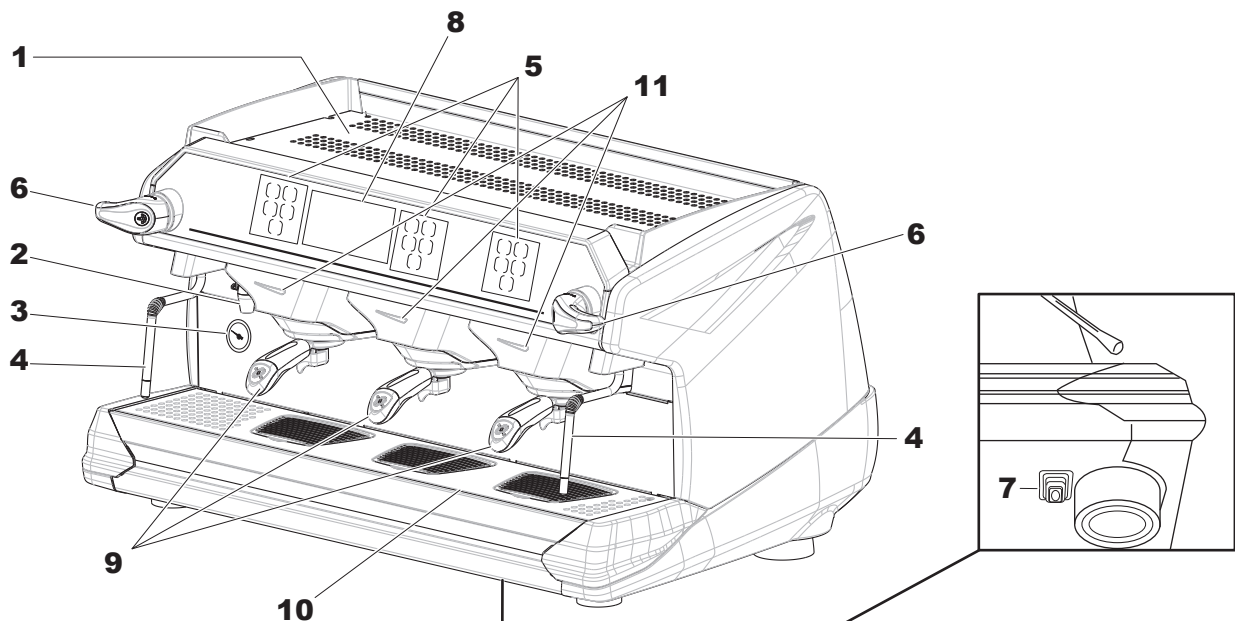
漏電遮断器は月に 1 回、動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になることがあります。

本機を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つところにテープ止めること

各部の名称

本体



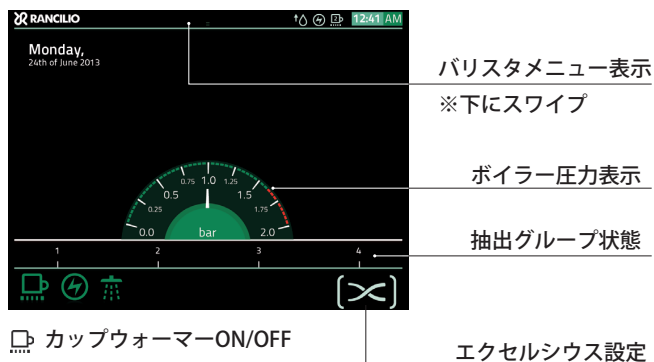
※ 3連の場合

- | | | |
|------------|-----------------|-------------|
| 1 カップウォーマー | 5 抽出ボタン | 9 フィルターホルダー |
| 2 熱湯ノズル | 6 スチームノブ | 10 ドリップトレイ |
| 3 圧力計 | 7 電源スイッチ (本体下部) | 11 抽出部LED |
| 4 スチームノズル | 8 タッチパネル | |

操作ディスプレイ

- †⬆ ボイラー給水 ☑ カップウォーマー加熱レベル
 ⚡ ボイラー加熱 12:41 AM 時刻表示

※ボイラー (給水中・加熱中)・カップウォーマーは動作時にアイコンが点灯します。



☐ カップウォーマーON/OFF

⚡ ボイラーヒーターON/OFF

☼ クリーニング

抽出ボタン

シングル1杯抽出ボタン — { ☐ · ☐ } シングル2杯抽出ボタン

ダブル1杯抽出ボタン — { ☐ · ☐ } ダブル2杯抽出ボタン

手動抽出ボタン — { || }

スチームノブ



スチームノブを下方に回すとスチームの勢いを微調整する事ができます。

スチームノブを上方向に回すとスチームを出したまま固定する事ができます。

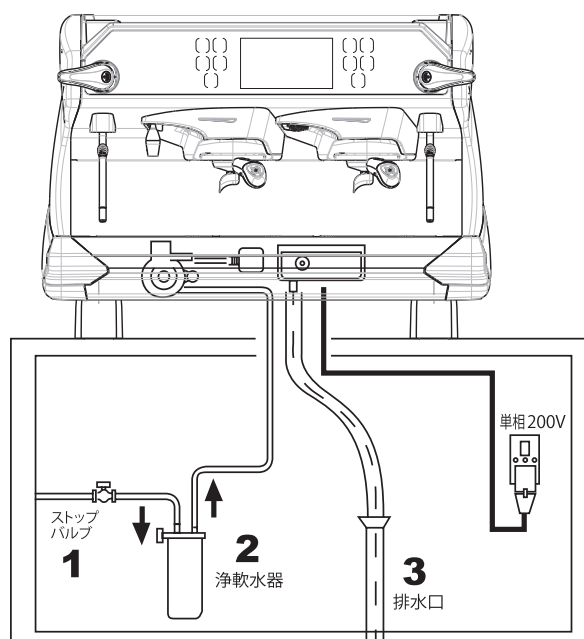
付属品チェック

下記のパーツが入っているか確認して下さい。()内の数字は、3連用のパーツ数です。

- 一人用フィルターホルダー……………1 (1) • 給水用メッシュチューブ……………1 (1) • 洗浄ブラシ……………1 (1)
- 二人用フィルターホルダー……………2 (3) • メジャースプーン……………1 (1) • 接続ニップル……………1 (1)
- ブラインドフィルター……………2 (3) • 排水用ホース……………1 (1)
- タンパー……………1 (1) • ホースバンド……………1 (1)

設置例

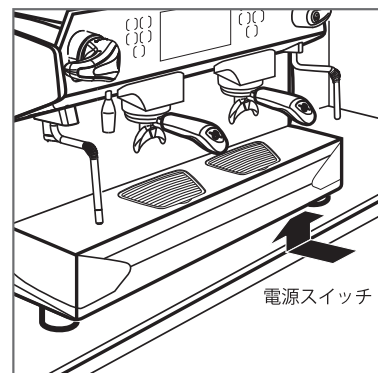
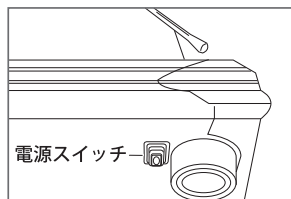
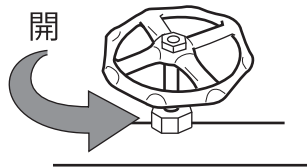
- 1** 接続前に、ストップバルブより水を十分に流出させ、水道管内の異物を取り除いてください。
- 2** 浄軟水器の OUT 側を接続する前に浄軟水器に水を通してカートリッジ内の微粉を取り除いてください。
- 3** 排水ホースはできるだけ最短にして、トラップが発生しないようにしてください。



操作方法

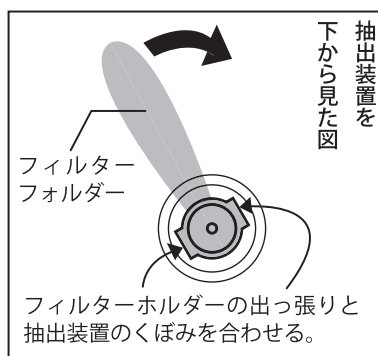
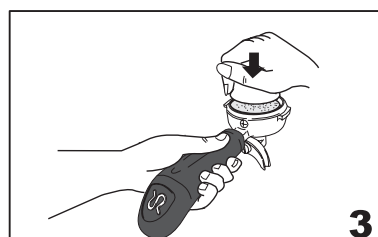
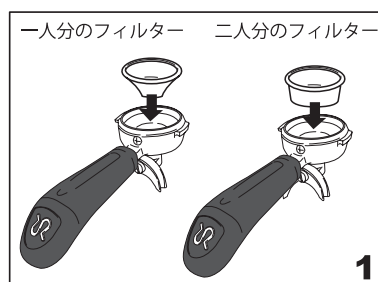
立ち上げ手順

- 1 水道の元栓を開いてください。
- 2 マシン下部にある、電源スイッチをONにしてください。
- 3 ボイラー内の給水が完了するまで、お待ちください。
- 4 圧力が約1 barになると抽出可能です。

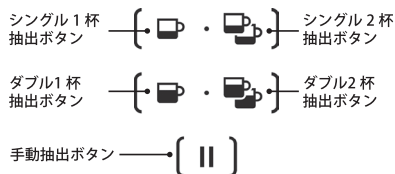


エスプレッソコーヒー抽出方法

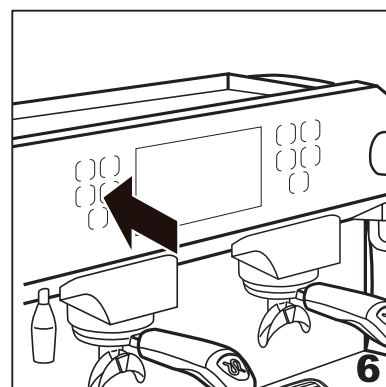
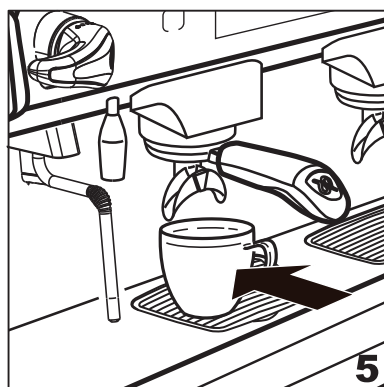
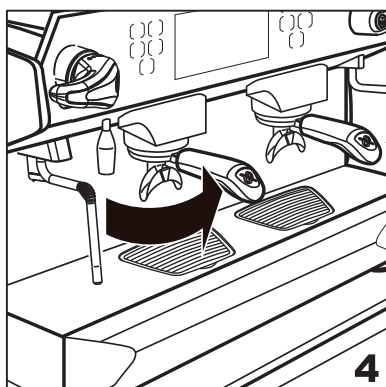
- 1 フィルターホルダーが冷たいときは抽出したコーヒーがぬるくなりますので、コーヒー抽出ボタンを押して熱湯だけを出し、フィルターホルダーをあらかじめ温めてください。
(フィルターはフィルターホルダーに付けておいてください。)
- 2 フィルターホルダーのフィルター内にコーヒー粉を入れてください。
- 3 タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチに付いた粉を手で平で拭き落としてください。
- 4 フィルターホルダーの出っ張り と 抽出装置のくぼみを合わせて、反時計回りに回してフィルターホルダーを取り付けてください。



- 5 抽出口の下にカップを置き、お好みの抽出ボタンを押してください。
手動抽出ボタンを押すと自動では停止しないので、もう一度手動抽出ボタンを押して抽出を停止させてください。



- 6 設定された量のコーヒーが抽出されると、自動的に抽出が停止します。

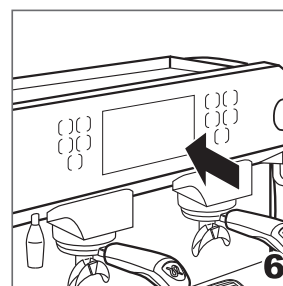
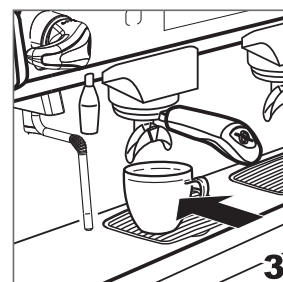
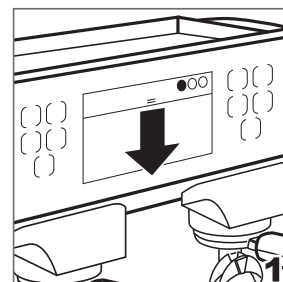


コーヒー抽出量の設定

※プログラムのバリスタメニューの中での設定となります。
バリスタメニューの入り方については、9ページをご確認ください。

- 1 バリスタメニューより「Self Learning Mode」を選択してください。
- 2 コーヒー粉を入れたフィルターホルダーを抽出グループにセットしてください。
- 3 抽出口の下にコーヒーカップを置いてください。
- 4 設定量を変更したい抽出ボタンを押して
コーヒーを抽出してください。
コーヒーは出続けます。
- 5 お好みの量まで抽出して、再度抽出ボタンを押してください。
- 6 ディスプレイの「OK」ボタンを押して設定を保存します。
実際に抽出を行い、設定が保存されていることを確認してください。

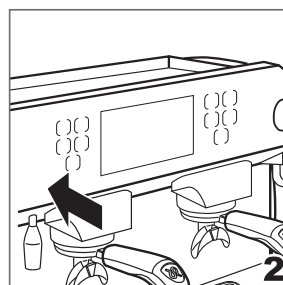
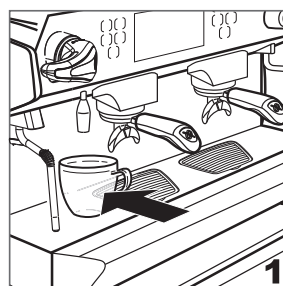
シングル1杯 抽出ボタン	— [1] —	シングル2杯 抽出ボタン
ダブル1杯 抽出ボタン	— [2] —	ダブル2杯 抽出ボタン
手動抽出ボタン	— [] —	



熱湯の給湯方法

- 1 熱湯ノズルの下に容器を置いてください。
 - 2 熱湯ボタンを押してください。
- 設定した量の熱湯が給湯され、自動的に停止します。
手動で止める場合はもう一度、選択した熱湯ボタンを押してください。
給湯が止まります。

⚠ 注意 | 熱湯が勢いよく給湯されるのでやけどにお気をつけください。



操作方法

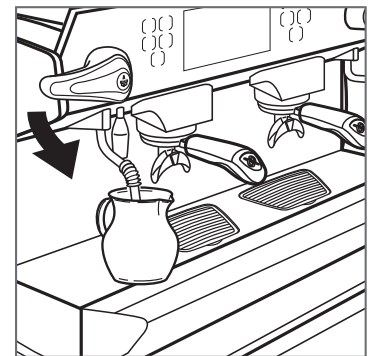
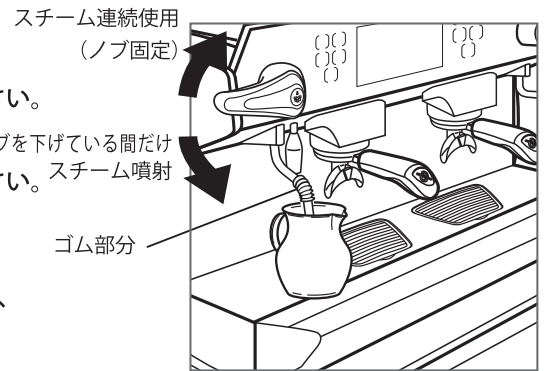
蒸気の取り出し方法

- 1 スチームノズルをあらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームノブを下方方向に押さえノズルに溜まった水を出してください。スチーム噴射
押さえ続けている間、熱湯が勢いよく飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームノブから手を離して、スチームノズルをミルクの入ったピッチャーに入れてください。

⚠ 注意 | ノズルは高温になるので金属部分は触らず、ゴム部分を触るようにしてください。

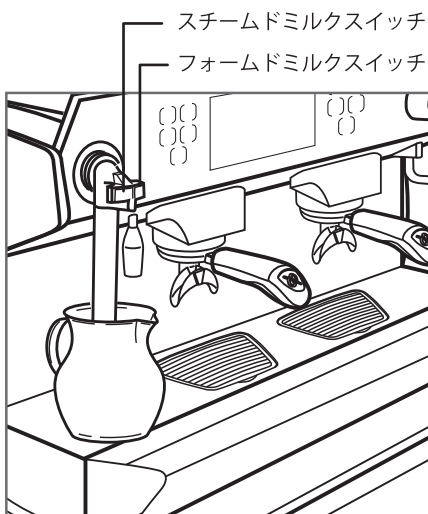
- 4 再度、スチームノブをゆっくりと下方方向に押さえてください。
使用後は、スチームノブから手を離し、ピッチャーをノズルから外してください。
連続してスチームを使用する場合は、スチームノブを上方向に上げるとノブが固定されてスチームが噴出し続けます。
やめる場合は下方方向に戻してください。
- 5 使用後はスチームノズルに付着したミルクを、清潔な布で拭き取ってください。
- 6 もう一度スチームノブを下方方向に押さえ、数回蒸気を出す動作を行ってください。

そのままにしておくと、ノズル内にミルクが残り、大変不衛生です。
また、ノズル内でミルクが固まり故障の原因となります。



i・STEAM 使用方法

※i・STEAM はオプションで取り付けが可能です。



- 1 アイ・スチームノズルをミルクの入ったピッチャーにつけてください。
- 2 アイ・スチームのどちらか好みのスイッチを押してください。
センサーにより、決められた温度までピッチャー内のミルクを温めて自動的に止まります。
- 3 使用後は、ピッチャーに水を入れてスチーミングを行ってからピッチャーをノズルからはずしてスチームノズルを清潔な布で拭き取ってください。
- 4 空ぶかし（数回蒸気を出す動作）を行ってください。
そのままにしておくと、ノズル内にミルクが残り、大変不衛生です。
また、ノズル内でミルクが固まり故障の原因となります。

XCELSIUS 設定

※下記説明は2連の場合です。

● エクセルシウス機能とは…抽出時の温度プロファイル機能です。

抽出時の温度を変化させることでコーヒーが持っている成分を最大限に引き出せ、味覚をコントロールできます。

グループ毎に設定ができ抽出温度は85~99.9℃の間で、温度変化は最大±5℃で設定可能です。

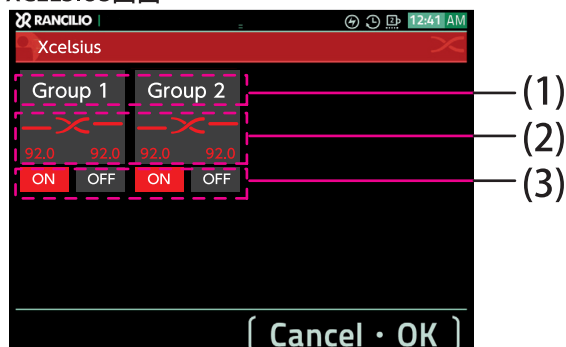
例) 90→95℃ } 抽出時の温度変化調整
90→85℃ }

通常待機画面



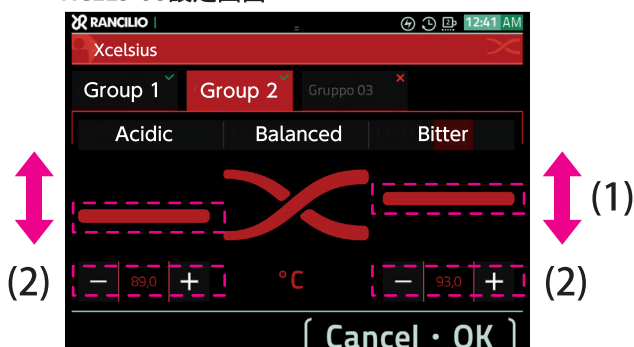
- 1** 通常待機画面で①をタッチすると
XCELSIUS画面が表示されます。

XCELSIUS画面



- 2** XCELSIUS画面
- (1) グループ1・グループ2の設定
グループ毎に温度可変設定が可能
 - (2) 抽出可変温度を変更
タッチするとXCELSIUS設定画面(次項3)が表示されます。
 - (3) ON/OFF選択
XCELSIUS機能のON/OFF選択
※正面から見て左側がグループ1です。

XCELSIUS設定画面

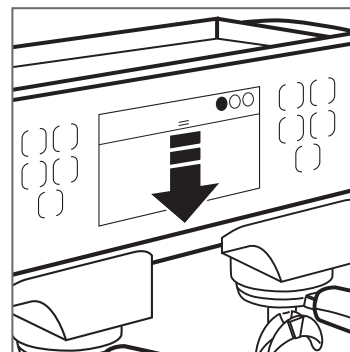


- 3** XCELSIUS設定画面
- 温度を設定する場合、以下の2通りで温度設定が可能です。
- (1) — を上下にスライドさせる。
 - (2) ー、＋をタッチすることにより0.1℃単位で調整できます。
- ※温度変更の幅は±5℃です。
- ※一般的な特長として
- 高い→低い温度に設定すると
酸味が増し上質なクレマが抽出可能。
 - 低い→高い温度に設定すると
酸味が抑えられ、甘味・コクが増します。

プログラム

バリスタ設定

- 1 電源の入った状態で、タッチスクリーンを下にスワイプすると選択画面に切り替わります。
- 2 バリスタ設定モードに入ります。



Cleaning Control Panel コントロールパネルの清掃

タッチスクリーンが40秒間、動作を停止します。



Illumination 照明設定

Cup Lights カップライト

カップステーション(抽出グループ下のライト)のON/OFF

Backpanel Light 後方ライト

バックライトのON/OFF

RGB Stand by グループヘッドLEDライト

グループヘッドLEDライトのON/OFF

XCELSIUS Look

XCELSIUS起動時の照明パターンのON/OFF



Language 言語設定

表示言語を選択できます。



Date 日時設定

日付・時刻の設定ができます。



Timer スタンバイ設定

Automatic ON / OFF 自動ON/OFF

自動電源ON/OFF機能の設定ができます。

Turn On Time 起動時間設定

起動時間の設定ができます。(曜日毎の設定が可能)

Working Hours ワーキングアワー設定

稼働時間の設定ができます。



Counter Total カウンター設定

Total Brewings 総抽出杯数

前回のリセットよりの各ドリンクの抽出杯数表示

Group 1 /...2 /...3 /...4 各グループ

各ボタンの抽出杯数表示

Tea 熱湯

熱湯ボタンの抽出杯数表示

iSTEAM i-STEAM

i-STEAMボタンの抽出杯数表示
※取付の場合

Reset カウンター設定リセット

カウンターをリセットします。



Renew Boiler Water

ボイラー水入れ替え

ボイラー内水入れ替えマニュアル実施画面。
ボイラー内の水を排出し、給水後再加熱します。
※このモードはボイラー圧力が0 barの時に行ってください。



Reset Softener

浄水器交換アラーム表示設定

浄水器交換アラーム表示カウントのリセット。



Audio Settings

音量設定

ブザーの映像音量調整、ON/OFFを設定できます。
Speaker ON/OFF
Buzzer ON/OFF



Self Learning Mode

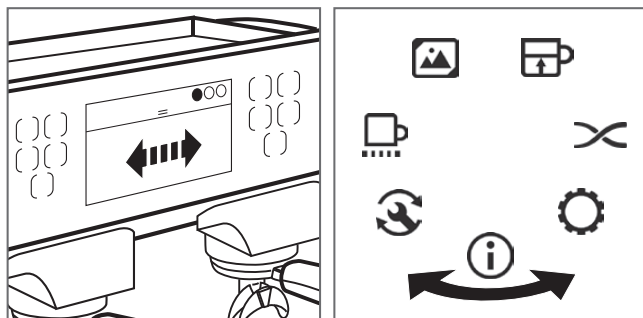
抽出量の設定

各グループの抽出量を設定できます。(6ページをご確認ください。)

プログラム

マネージャーメニュー設定

- 1 電源の入った状態の通常待機画面で、
タッチスクリーンを左右にスワイプすると
マネージャーメニュー設定画面に切り替わります。
パスワードを設定している場合は、パスワードを
入力してください。



マネージャーメニュー設定画面



Setting

Illumination

照明設定

Cup Lights

カップライト

カップステーション(抽出グループ下のライト)のON/OFF

Backpanel Light

後方ライト

バックライトの ON/OFF

RGB Stand by

グループヘッドLEDライト

グループヘッドLEDライトのON/OFF

XCELSIUS Look

XCELSIUS起動時の照明パターンのON/OFF

Language

言語設定

表示言語を選択できます。

Date

日時設定

日付・時刻の設定ができます。

Timer

タイマー設定

Automatic ON / OFF

自動 ON/OFF

自動電源 ON/OFF 機能の設定ができます。

Turn On Time

起動時間設定

起動時間を設定します。 (曜日毎の設定が可能)

Working Hours

ワーキングアワー設定

稼働時間を設定します。

Audio Settings

音量設定

スピーカー、ブザーを設定できます。
ブザーの音量調整、ON/OFFを設定できます。

Speaker volume 0 ~ 100

Buzzer 1 ~ 3 段階

Appearance

スクリーン設定

壁紙とスクリーンセーバーの設定が出来ます。
画像等を右側にドラッグ&ドロップすることで設定できます。

Wallpaper

壁紙設定

壁紙を表示します (画像・動画)

Screensaver

スクリーンセーバー設定

スクリーンセーバーを表示します (画像・動画)



Setting (11ページのつづき)

Ecomode

エコモード設定

ECOモード有効時にはボイラー内の水位が通常より下がります。
湯沸かしにかかるエネルギーは低くなりますが
スチームのパフォーマンスは低下します。

Barista Menu

バリスタメニュー設定

バリスタメニューに表示される項目を選択できます。
イルミネーション、言語、日時設定、杯数、オーディオ等を選択できます。

Brewing Counter

杯数カウント設定

杯数のカウントを有効/無効に設定します。
有効の場合、手動抽出ボタンがロックされます。



インフォメーション

Info

インフォメーション設定

Cleaning

Counters

Lifetime Counters

各数値の表示レポートと
QRコードの作成ができます。



マシンマネジメント

Machine Management

マシンマネジメント設定

Reset Softener

浄水器交換アラーム表示設定

浄水器交換アラーム表示カウントのリセット。
リセットする前にもう一度確認を
要求されます。

Renew Boiler Water

ボイラー水入れ替え

ボイラー内水入れ替えマニュアル実施画面。
ボイラー内の水を排出し、給水後
再加熱します。

※このモードはボイラー圧力が0 barの時に行ってください。



カップウォーマー設定

Cupwamer

カップウォーマーの保温レベル設定を行います。 5段階設定 1：低い
5：高い



データ表示設定

Multimedia

内部メモリーのデータ、USB内のデータが表示されます。
詳細は「壁紙・スクリーンセーバー」の設定をご確認ください。



Xcelcius設定

Xcelcius

エクセルシウス設定 (8ページをご確認ください。)



抽出量の設定

Self Leaning Mode

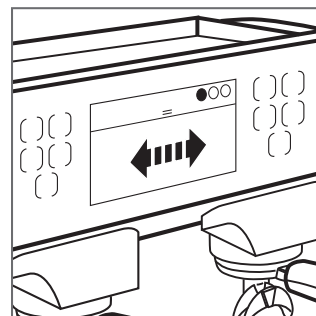
熱湯・各グループの抽出設定量が確認できます。

プログラム

テクニカルメニュー設定

- 1 電源の入った状態の通常待機画面で、タッチスクリーンを左右にスワイプするとテクニカルメニュー設定画面に切り替わります。
パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。

全てのプログラムが設定できます。



Set up

Pressure

ボイラー圧力設定

ボイラー圧力を設定できます。 調整範囲 0.6~1.4Bar

Keyboard Mode

キーボードモード

抽出メニュー選択時のメニュー数を4メニューか6メニューに選択できます。

Dose Settings

抽出量設定

抽出量、蒸らし、各グループでの量調整、熱湯が設定できます。 0：水
熱湯：温度と抽出時間の設定 各グループ：抽出量と蒸らし時間等の設定 1~8段階で設定可能

Delivery Control

抽出コントロール設定

均質な抽出ができていないかチェックするオプション。

Units

ユニット

圧力、温度、水の硬度を設定できます。 圧力：bar or PSI 表示の選択
温度：摂氏 or 華氏 表示の選択
水の硬度：fKM or gpg 表示の選択

Reduced Power

リデュースパワー

3つのヒーターのうち2つのヒーターのみ動作させます。 ON or OFF の選択

Softener Regeneration

浄水器交換設定

浄水器交換に関する設定ができます。

Maintenance

メンテナンス

メンテナンスに関する設定ができます。 メンテナンスお知らせ設定ができます。
セット後の何ヶ月後に表示させるか

Errorhistoryfile

エラー履歴

過去53個のエラー内容を確認できます。 Codeをタップするとエラー内容と
発生日時が確認できます。

Cleaning History

クリーニング履歴

最後の清掃実施日が確認できます。 クリーニングを実施した履歴が確認できます。

Firsut Start Up

初期設定

初期設定を変更できます。

Auto Renew BoilerWater

自動ボイラー水入替え

自動でボイラー水入替有効の設定ができます。

Technician Password

技術員パスワード

パスワードのON/OFF切替ができます。

Manager Password

マネージャーパスワード

パスワードのON/OFF切替ができます。

Change Manager Password

マネージャーパスワード変更

マネージャーパスワードの4ケタの設定ができます。



Set up

Xcelsius

エクセルシウス設定

エクセルシウス設定のON/OFF切替ができます。

i Steam

i スチーム設定

iスチームのON/OFF切替ができます。

Safety Electrical Box

電子基盤セーフティスイッチチェック

電子基盤セーフティスイッチの状態が確認にできます。

Factory settings

工場出荷時リセット

初期設定を変更できます。

Software Version

Software Version

ソフトウェア、ブートローダー、USB、メッセージ設定の詳細を表示。

Serial Number

シリアルNo

シリアルナンバーが確認できます。

10ケタの数字を入力します。10ケタ未満の場合「00000000」と表示されます。



iSteam

※Setup Menuで iSteamをOFFにした場合は、表示されません。

Foamed Milk

フォームミルク

フォームミルクの泡立ち、温度を設定できます。

Steamed Milk

スチームミルク

スチームミルクの泡立ち、温度を設定できます。



System

Firmware Upgrage

ファームウェア更新

アップグレードする項目を選択します。

Message File

メッセージファイル

ファイルをアップロードまたはダウンロードできます。

Parameter File

パラメーターファイル

ファイルをアップロードまたはダウンロードできます。



Cleaning

Reminder

リマインダー

清掃のリマインダー設定ができます。

設定した3つの曜日・日時で
クリーニングをお知らせします。

iSteam

iスチーム

iスチームライン清掃の設定ができます。

Total Cleaning

トータルクリーニング

総クリーニング実施数が表示されます。

プログラム



QR CODE

Counter	カウンター	}	選択したメニューのQRコードが表示されます。
Error History	エラー履歴		
Cleaning Report	クリーニングレポート		
QR Setting	QRコード設定……………QRコードを送信できるアドレスを3つまで設定できます。		



Connectivity

IDS	クレジットまたはデビットモードの設定ができます。 ※現時点では、使用できません。
IDS	
Telemetry	
テレメトリー	



DIAGNOSTIC

一定時間信号を送り、各部品が正常に作動するか確認できます。

Valves	電磁弁
Heating Elements	ヒーター
Buttons And LEDs	ボタン×LED
Illumination	抽出部LEDとマシン背面のLED（赤・緑・青）
Flowmeter	フローメーター
Level Sensor	水位センサー
Safety Electrical Box	電気BOX
Control box switch	コントロールボックススイッチ
Sensor	センサーXCZ
Tecnical Counters	テクニカルカウンター ポンプや電磁弁の稼働回数が確認できます。
Audio	オーディオ
Xcelsius Display	エクセルシウス温度設定
Display Xcelsius	エクセルシウス画面
Temperture Control Panel	操作パネル温度
Pump	ポンプ

USBからマシンへファイルの移動方法

画像か動画をマシンのメモリー内に移動します。

- 1 エスプレッソマシン本体にUSBを挿入します。
- 2 マネージャーメニューよりマルチメディアに入ります。
- 3 USB内のメモリーから1つずつマシンのメモリーをコピーします
ファイルを選択→長押し（ホールド）→移動→はなす（ドラッグ&ドロップ）
- 4 OKを選択します。
- 5 USBを取外します。

【推奨ファイル拡張子】

	拡張子	ピクセル	容量
画像	bmp、jpg	640×480	100MB以下
動画	mov、mp4、avi		

本体左側、白枠の
USBマークの裏に差し込み口



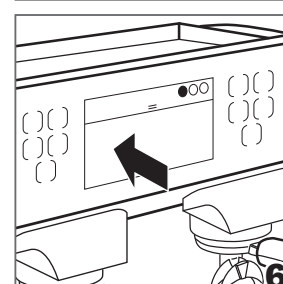
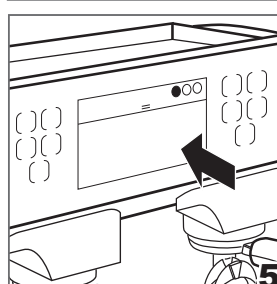
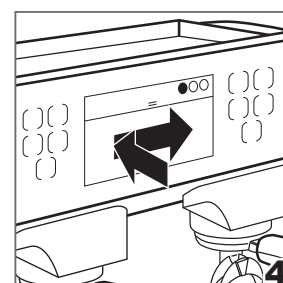
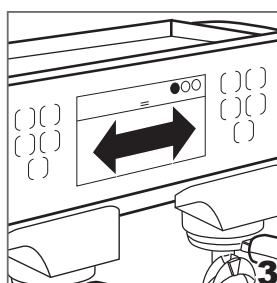
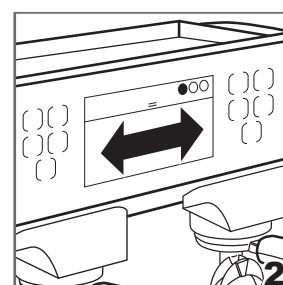
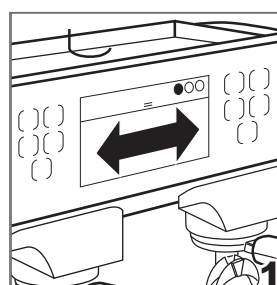
差し込み口



壁紙の設定方法

画像または動画は1つのみ壁紙に設定できます。

- 1 マネージャーメニューのセッティングを選択します。
- 2 メニューより「Set Appearance」を選択します。
- 3 「WALL PAPER」の下の「SET UP」を選択します。
- 4 設定したい画像を選択し移動させます。
ファイルを選択→長押し（ホールド）→移動→はなす（ドラッグ&ドロップ）
- 5 オプション調整を行います。
- 6 OKを2回押し、確定しメニューを抜けます。

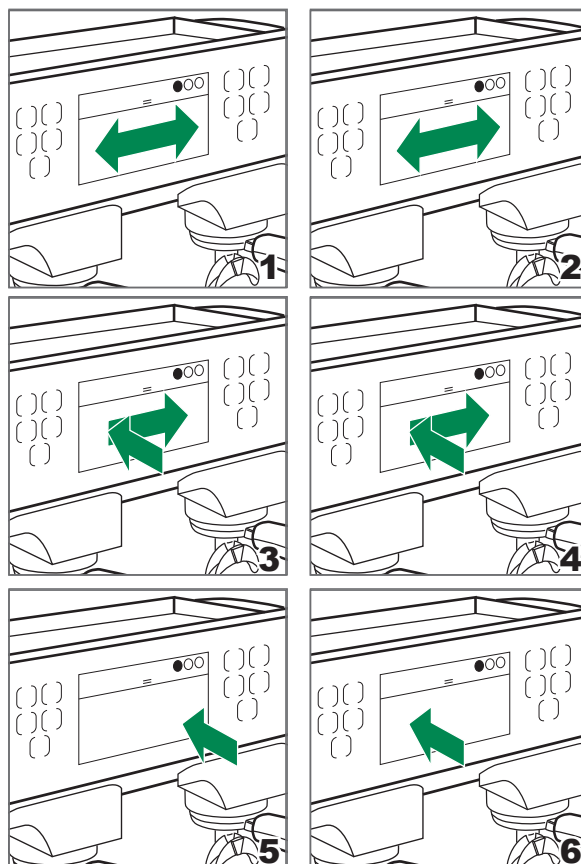


設定方法

スクリーンセーバーの設定方法

スクリーンセーバーには1つの動画または画像が選択可能です。

- 1** メニューより「Appearance」を選択します。
- 2** 「IMAGE」 or 「VIDEO」 for 「screensaver」を選択します。
- 3** 設定したいデータを選択し、右のボックスへ移動します。
ドラッグ&ドロップ
- 4** OKを選択します。
- 5** オプション調整をおこないます。
- 6** OKを2回押し確定し、メニューを抜けます。



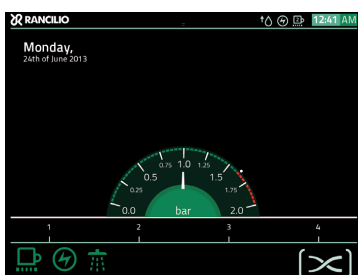
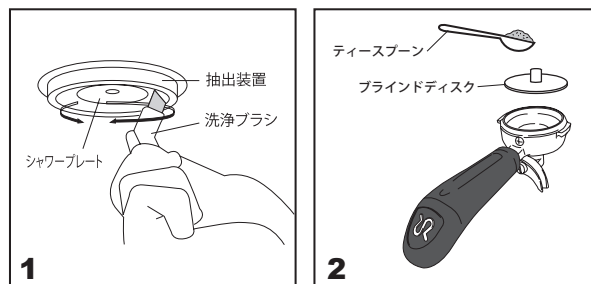
抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1 ブラシを使用してシャワープレートの周りを洗淨してください。
- 2 クリーニング用カップをフィルターホルダーに取り付けティースプーン1杯（8g）専用の洗剤を入れてください。

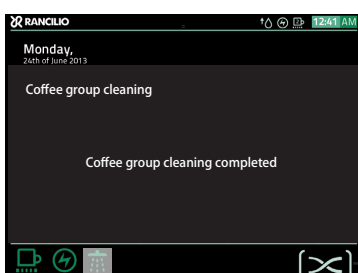
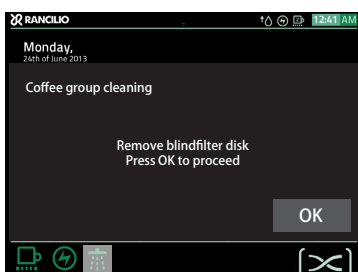
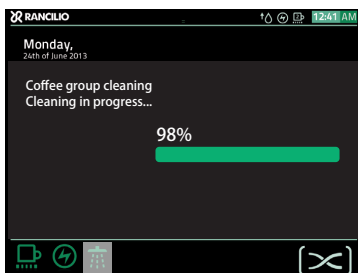
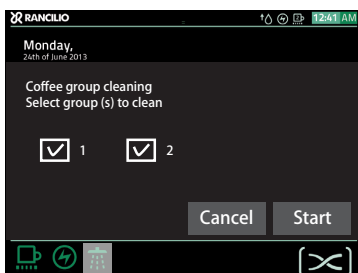
専用の洗剤

セミオート用コーヒーライン洗淨剤
ESP-1500
885267 容量 750g

お求めはマシンで購入先にお問い合わせ下さい。



クリーニングボタン



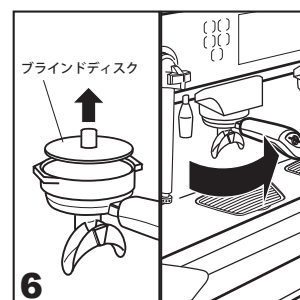
- 3 タッチパネルのクリーニングボタン  をタッチしてください。クリーニングモードになります。

※クリーニングモードは適温になっていないと実行できません。

- 4 洗淨するグループをタッチしてStartをタッチしてください。
※正面から見て1が左側抽出グループになります。
2連の場合、2が右側の抽出グループになります
※1と2にチェックを入れて、同時にクリーニングすることも可能です。

- 5 クリーニング中は進行状況のゲージ(%)が上がり100%になるとクリーニング完了です。

- 6 ブラインドディスクを取外しフィルターホルダーをマシン本体の抽出グループにセット後、OKをタッチしてください。マシンは洗淨（すすぎ）を開始します。



注意 | すすぎ作業中は抽出装置から湯が出るのでお気をつけください。

- 7 タッチパネルに「Coffee group cleaning completed」が表示されるとクリーニング終了です。

- 8 フィルターホルダーの金属部、フィルター、ブラインドディスクを洗淨してください。

※クリーニング中は、エクセルシウス機能の変更はできません。

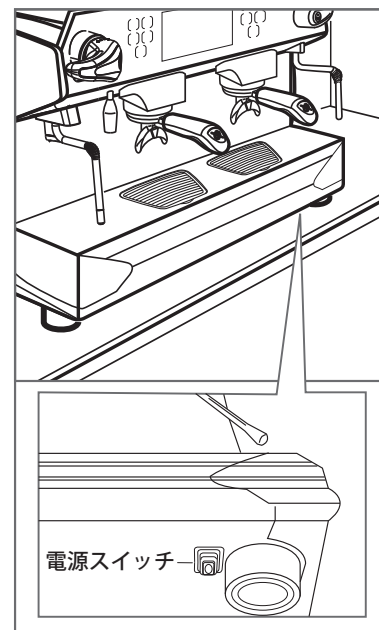
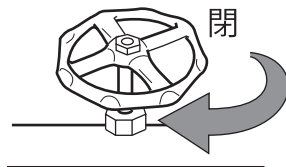
終業時手順

終業時について

※終業前には必ず抽出装置の清掃（毎日の清掃）を行ってください。

- 1 電源スイッチ、ボイラースイッチ、カップウォーマースイッチをOFFにしてください。

- 2 水道の元栓を締めてください。



	RANCILIOエスプレッソマシン
モデル	CLASSE11 USB2G XCELSIUS
電源：消費電力	単相200V(50/60Hz)：3640W
ボイラー容量	11L
エスプレッソ抽出能力	約300杯／h(杯数はデミタスによるものです。)
熱湯抽出能力	約20L／h
初動沸き上がり時間	約18分
寸法	幅800×奥行600×高さ540mm
重量 (乾燥重量)	86kg

	RANCILIOエスプレッソマシン
モデル	CLASSE11 USB3G XCELSIUS
電源：消費電力	単相200V(50/60Hz)：5320W
ボイラー容量	16L
エスプレッソ抽出能力	約600杯／h(杯数はデミタスによるものです。)
熱湯抽出能力	約30L／h
初動沸き上がり時間	約25分
寸法	幅1040×奥行600×高さ540mm
重量 (乾燥重量)	101kg

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更される事がありますのでご了承ください。

Memo

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前 様		お買上げ日より 1 力年
	ご住所 〒		お買 上 げ 日
	電話 () ー		* 年 月 日
* 販売店名			
住所			
電話 () ー			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無 料 修 理 規 定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本 社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

東京本部
広 域 営 業 部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所

札 幌 営 業 所 〒004-0005 札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号 TEL(011)898-3636 FAX(011)897-1467
東京営業所/東京ショールーム 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-5720 FAX(03)5400-5723
名古屋営業所/名古屋ショールーム 〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番4号 TEL(052)587-7678 FAX(052)587-7677
大阪営業所/大阪ショールーム 〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目5番7号 TEL(06)4259-2655 FAX(06)4259-2660
福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区松島6丁目2-1 TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356
福岡ショールーム 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356